

昭和初期の全国各都市の人口データ (第2回)

昭和初期の全国各都市の人口

前号で紹介したとおり、三省堂が発行した学習百科辞典の付録に昭和八・一九三三年十〇月現在の人口が掲載され興味深いデータとなっていますので引き続き紹介します。

直方市と飯塚市の人口増減比較

九州各県の都市の人口は前回掲載したため、再掲はしませんが直方市は37千人、飯塚市は44千人と大きな差はありません。

令和三・二〇二一年現在では直方市56千人(県内では十八番目)、飯塚市127千人(県内では福岡市・北九州市・久留米市に続いて四番目)と二倍以上の開きがあります。

これは周辺自治体との合併の違いによるもので、市政施行後に直方市は昭和三十・一九五五年に鞍手郡植木町と合併したのですが、飯塚市は昭和三十八・一九六三年に二瀬町・幸袋町・鎮西村と、平成十八・二〇〇六年に穂波町・筑穂町・

庄内町・穎田町と嘉穂郡の市町村と合併して面積が大きく拡大したことになるものです。

四国地方の都市の人口

単位：千人 以下同じ

《愛媛県》

松山市 87、今治市 52

宇和島市 48

《高知県》

高知市 105

《香川県》

高松市 85、丸亀市 29

《徳島県》

徳島市 94

高知市が最多であるが、現在は松山市509、高松市426、高知市325、徳島市252の順である(合併の影響は不明)。

中国地方の都市の人口

《山口県》

下関市 125、宇部市 73

山口市 33、萩市 31

《広島県》

広島市 289、呉市 203

福山市 57、尾道市 30

《岡山県》

岡山市 158、津山市 36

倉敷市 32

《島根県》

松江市 46

《鳥取県》

鳥取市 43、米子市 36

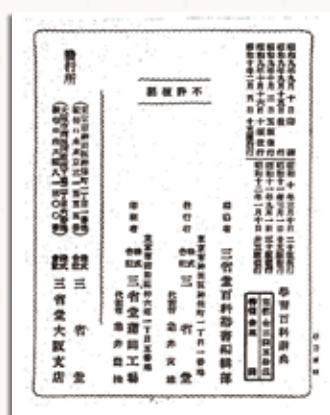
現在では広島市が1194、岡山市が708で、いずれも政令指定都市の大都市である。

呉市は現在217でほとんど増加していないが、昭和初期は岡山市よりも多く佐世保市・横須賀市と同じく軍港都市は人口が多かった。

下関市は対岸の門司市と同じく、当時は港町の人口が多い。

現在では福山市が466、倉敷市が481と戦後の重化学工業地帯の発展に伴い人口が急増し、どちらも中核市に指定されている。

山口市190、松江市200、鳥取市185と往時の城下町は県庁所在地の行政都市であるが、大都市にはなっていない。



学習百科辞典の奥付
三省堂発行

直方の歴史と文化

文 桼 正 澄

文化財に関する問い合わせ：文化・スポーツ推進課社会教育係 (TEL 25-23326)

人の動き

■人口 55,678人 (-364) □転入 173人 □転出 153人
[うち外国人608人] □出生 41人 □死亡 81人
男 26,287人 (-148)
女 29,391人 (-216)
令和4年9月末現在
■世帯数 27,506世帯 (+102) () は前年同月との比較

<発行>直方市
〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号
URL ... <https://www.city.nogata.fukuoka.jp/>
<発行日>毎月1日(月1回)
<編集>秘書広報課秘書広報係
TEL ... (0949)25-2236 FAX ... (0949)22-5107
E-MAIL ... n-koho@city.nogata.lg.jp
<印刷・制作>株式会社ワールドプリンティング



市ホームページ

UD FONT

インターネット
情報提供サービス

SNSやウェブサイト様々な情報発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

アプリ「マチイロ」



市報をアプリで配信中!

情報メールつながるおがた



緊急情報、イベント情報など

直方市Instagram



さあ、あなたもフォロー!

直方市公式LINE



直方市と友だちになろう!

直方市バーチャルミュージアム



直方の文化を隅々まで